

財団法人 プラザ・コム  
平成18年度 事業報告書

◇「平成18年度事業報告」に関する概要報告

以下、本財団の寄附行為第4条に定められた「事業」について、「平成18年度事業計画書」を基に、平成18年度に行った事業の概要を報告する。

1. 活動場所の提供

(1) ふらぎこむ1（ふらぎこむ1の目的：ボランティアの発展）

a. ふらぎこむ1／2／3階（ボランティアG利用状況）

	昼間							夜間	昼間	全日	
	中会議室 21～24 5部屋	小会議室 25～27 5部屋	クッキ ング ルーム	プレイ ルーム	レコー ディング ルーム	工作室	左の全て	左の全て	3F のみ	全利用 件数	全利用 者数
H18	34.0%	16.7%	18.1%	3.3%	14.6%	47.4%	24.0%	4.7%	4.7%	2,047	32,546
H17	30.0%	11.5%	15.4%	3.8%	15.9%	56.3%	21.3%	4.1%	5.9%	1,858	28,317
H16	27.3%	11.1%	11.1%	4.1%	11.2%	48.8%	19.1%	4.4%	3.8%	1,749	26,114
H15	26.9%	12.1%	13.0%	6.0%	23.3%	44.7%	20.1%	4.8%	2.8%	1,617	23,997
H14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,529	24,011

・ 昼間：9～18時 夜間：18～21時 全日：9～21時

・ 部屋の利用率は、各部屋の利用可能全時間に対する、利用された合計時間の比率

・ H18年度 昼間の利用可能全時間:41,706H/夜間の利用可能全時間:13,902H/全日の利用可能全時間:55,608H

★ 利用率、利用人数ともに毎年少しずつ上がっている。

★ 利用件数は前年度比10%UP、利用人数は15%UPした。

★ 1階活動スペース・・・利用率は計測していないが、確実に増えている。

★ 開館日数・・・331日 閉館日数・・・34日

b. H18年度のふらぎこむ1利用申請グループは、計109グループであった。

（期間：H18年3月1日～H19年2月28日 17年度同時期：101G）

c. ふらぎこむ1利用者運営委員会ではH17年度と同じく「利用者懇談会」開き、利用者の意見を聞くことが出来た。

d. 駐車場利用台数 11,294台（H17：10,569台/H16：9,949台/H15：9,215台/H14：7,800台）

(2) ふらぎこむ2（多目的施設）1Fとスポーツ広場、防音室

a. 障害者Gの利用状況

★ 多目的室・・・244回（H17：206回 H16：219回 H15：191回 H14：80回）

★ スポーツ広場・・・300回（H17：209回 H16：218回 H15：125回 H14：84回）

★ 防音室・・・111回（H17：100回 H16：1回 H15：4回 H14：0回）

（1日を9～13時 13～17時 17～21時の3回に分け、その各時間帯を1回とする）

b. ふらぎこむ2利用者運営委員会を月1回開いた。利用するための規則や活用の仕方を検討した。

★ こむ2委員会では、地域の市民も含め約300名の人たちが集まって、障害者を中心とした「夕暮れコンサート」を開いた。

c. ふらぎこむ2／2F

★ さざんか福祉会へ、知的障害者のあしたば園分場として無償提供した。

★ この分場では、織機による「あしたば織り」を製作している。

★ 利用者：19名（H17年度19名 H16年度17名 H15年度17名 H14年度10名）

職員：5名（H17年度5名 H16年度5名 H15年度5名 H14年度3名）

## 2. 福祉・ボランティアの啓発

### (1) ぷらごこむ1（ボランティア支援センター）1F

- a. 1階の活動スペースは、ボランティア以外の方にも一般に開放し、ボランティア活動が身近に感じる環境を提供している。  
利用状況のデーターを取ることはできないが、利用者は多くなっている。

### (2) ガーデニング広場

- a. ぷらごこむ1 開館時間に合わせて開放した。
- b. お花造りや造園は、すべてボランティアグループが行った。

### (3) 新老人福祉センタ／大型児童センタ（フレミラ宝塚）の敷地と将来施設用地、及び東駐車場

- a. フレミラ宝塚の敷地は市に無償貸与し、以下の施設として使用された。
  - ★ 宝塚市立老人福祉センター
  - ★ 宝塚市立大型児童センター
  - ★ 子ども家庭支援センター
  - ★ 家庭児童相談室
  - ★ 宝塚市ファミリーサポートセンター
- b. 東駐車場はフレミラ宝塚、及びぷらごこむ2の駐車場として使用された。
- c. 将来施設用地は市に無償貸与しているが、将来の施設として確保された土地であるため、利用されていない。

## 3. 将来施設用地の本格的活用について

- (1) 本格的活用の検討を行ってきたが、まだ結論が出ていない。  
引き続き、19年度も検討を続ける。

## 4. その他

- (1) 宝塚福祉コミュニティプラザ内の作業を前年に引き続き、障害者団体へ委託した。

- a. 委託の目的・・・ 自立の支援
- b. 委託内容・・・

芝刈り・草刈り	→自立の家「きらら」	委託費	400,000円
トイレ掃除	→宝塚あしたば園分場、	委託費	233,250円
掃除機ごみ回収	→はなみずき作業所、	委託費	100,000円
窓ガラス清掃	→ワークプラザ宝塚	委託費	50,000円
エアコン清掃	→宝塚あしたば園分場	委託費	19,800円

### (2) 改良修繕工事

- a. 防犯カメラ取付工事 1,100,000円
  - ・夜間の防犯のため、カメラを4台取り付けた。
  - ・取付ケ所は、ぷらごこむ1内 と 西駐車場、ガーデニング広場に計4台
  - ・夜21時～朝4時の間を毎日録画する。

以上